

2019年5月11日
JDBA 強化委員会
半田、河田、高橋、楡木

強化委員会 2018年度活動実績及び2019年方針

1：2019年度世界選手権に向けての活動方針を策定

<基本方針>

日本代表としての出場権を獲得したチームが主体となり、そこにオールジャパン強化指定選手が加わる形で代表チームを編成し、世界ドラゴンボート選手権（タイ・パタヤ）において過去最大の選手団の派遣と過去最高の競技成績の獲得を目指す。

<目標>

第14回IDBF世界ドラゴンボート選手権大会において、複数種目でのグランドファイナル進出及びメダル獲得。オープン・女子・混合・シニアカテゴリーで、スタンダードボート、スモールボート全種目の出場を目標とする。

<対外告知実績>

活動方針の内容を2018年12月にJDBAホームページに掲載

2：オールジャパン強化指定選手追加選考会及び強化合宿の実施

<男子の部>

日時：2019年3月23・24日

場所：大阪市都島区中野町大川 bp ベース

参加人数：23名（内2019年度強化指定選手5名）

実施内容：50M一人漕ぎ測定、エルゴメーター1分計測、レース想定トライアルのパフォーマンス検証

現オールジャパン強化指定選手5名含む、すべての参加者により、上記実施種目を2日間にわたり実施し、強化委員により公正・公平に審査をいたしました。その結果、以下の5名を追加のオールジャパン強化指定選手として認定しました。

| | |
|-------|---------|
| 今出 壮一 | 所属：bp |
| 土井 幹太 | 所属：東京龍舟 |
| 高橋 周平 | 所属：bp |
| 林 達也 | 所属：bp |
| 藤野 巧巳 | 所属：bp |

<女子の部>

日時：2019年3月30・31日

場所：東京都江戸川区小松川 東京龍舟ベース

参加人数：21名（内2019年度強化指定選手12名）

実施内容：50M一人漕ぎ測定、150M一人漕ぎ測定、レース想定トライアルのパフォーマンス検証

現オールジャパン強化指定選手12名含む、すべての参加者により、上記実施種目を2日間にわたり実施し、強化委員により公正・公平に審査をいたしました。その結果、以下の3名を追加のオールジャパン強化指定選手として認定しました。

| | |
|----------|----------------|
| 岩井 康子 | 所属：東京龍舟 |
| 長橋 陽香 | 所属：東京龍舟 |
| 沼澤 ダフニィー | 所属：TEAM OOKKII |

3：Asia Beach Games に向けての代表選抜方法について

選考会：琵琶湖スモール艇 日本選手権

選考方法：A登録で出場し、オープン及び女子カテゴリーで1、2位になったチームがJCFとの日本代表をかけた選考会に参加資格を得る

強化指定選手：参加資格を得たチームに、オールジャパン強化指定選手が加わることができる。強化指定選手のみチーム編成も可とする。

JCFとの選考会について：2020年春を目処に選考会実施。（可能であれば）

*代表選手選考に関するJCFとの折衝には、是非強化委員の同席を希望

4：A登録についての提案

日本代表を希望するチームは登録義務があるが、東京大会、大阪大会への参加義務がある。18年度の実績でいくと、5月の東京大会の時点で、すでにオープンではb pの1チームのみ、女子はA登録ゼロで、翌年度の世界選手権代表がレースもせずに決まってしまう状況で、選考会になってない。

そこでA登録制を廃止して、東京、大阪の合計ポイントで選考にしてはどうか？代表として出場が決まった段階でA登録を行うことでもよい。

以上